

【お問い合わせ】

国土交通省 九州地方整備局

佐賀国道事務所

〒849-0924

佐賀県佐賀市新中町5番10号

TEL0952-32-1151 (代表)

http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/



平成18年度も「ちゃくちゃく」と一層整備を進めます！

■各箇所の事業内容

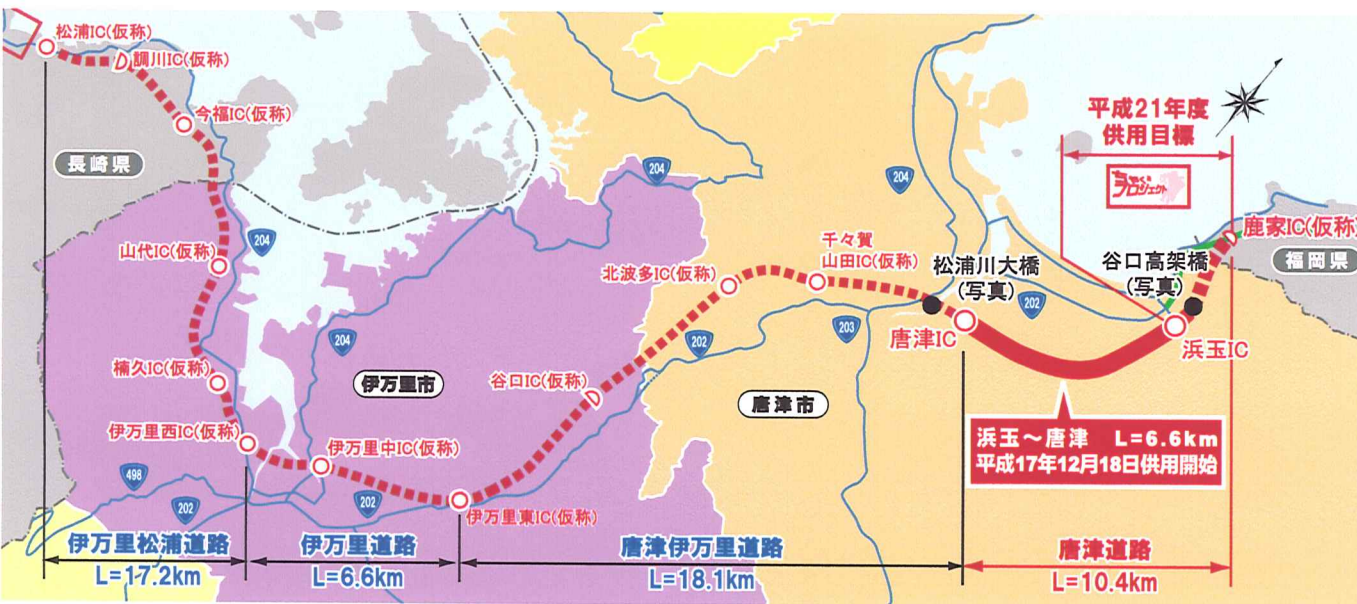
	延長	H17年度の実施内容	H18年度の予定
唐津道路	10.4km	●唐津IC～浜玉IC間の供用 (H17年12月18日) ●用地買収、工事促進 (谷口高架橋上部・下部工工事着手等)	●用地買収、工事促進 [鹿家～浜玉] (谷口高架橋上部・下部工工事等)
唐津伊万里道路	18.1km	●設計協議、用地買収、工事促進 (伊万里地区用地買収着手、松浦川大橋下部工工事着手等)	●設計協議、用地買収、工事促進 (北波多地区改良工事、松浦川大橋上部・下部工工事、養母田トンネル工事等)
伊万里道路	6.6km	●都市計画決定の手続き	●都市計画決定・告示
伊万里松浦道路	17.2km	●都市計画決定・告示 (H17年9月16日) ●路線測量着手 [山代IC～県境]	●道路設計、地質調査、設計協議着手 [山代IC～県境]

昨年12月に開通した唐津道路は、走りやすさと時間短縮が図れることから、順調に利用者が増加しており、新聞にも掲載されました。

このような中、今年度の西九州自動車道の整備予定は、平成21年度供用目標の唐津道路(鹿家～浜玉)の用地買収及び谷口高架橋等の工事を促進します。また、唐津伊万里道路は用地買収、養母田トンネルの工事着手及び松浦川大橋等の工事を促進します。伊万里道路及び伊万里松浦道路についても事業推進を図ります。

佐賀国道事務所では、皆様のご期待に添えるよう今年度も西九州自動車道の全線開通に向け、引き続き事業を進めてまいりますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

■路線図



■谷口高架橋の現況 (H18.6.21撮影)



■松浦川大橋の現況 (H18.6.22撮影)



「唐津道路」浜玉～唐津間は利用者に好評です！

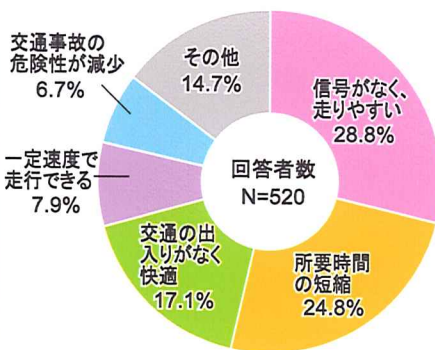
唐津道路の供用前後(H17年11月、H18年1月)に実施した旅行速度調査及びアンケート調査結果などを基に、唐津道路の利用状況等を取りまとめました。〔この詳細内容は、佐賀国道事務所HP (http://www.qsr.mlit.go.jp/sakoku/) をご覧ください。〕

利用者からも『唐津道路』は好評

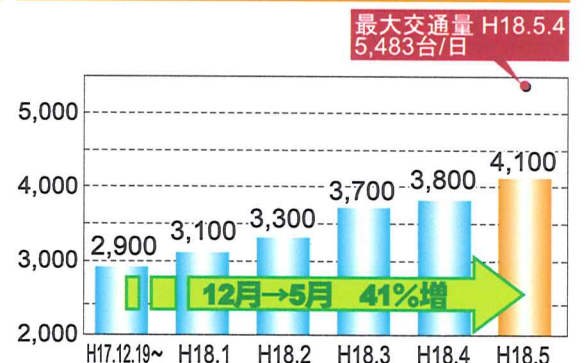
『唐津道路』の利用者は着実に増加中



■唐津道路の利用状況 (H18.6.12撮影)



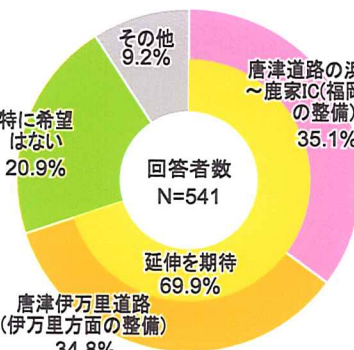
■唐津道路を利用した感想 資料：利用者アンケート調査結果より



■唐津道路の月平均交通量の推移 資料：唐津道路の交通量常時観測調査速報値より

西九州道の延伸を約7割の方が支持

平日夕方7～9時の速度が約10km/h向上



■今後の西九州道に期待する整備 資料：利用者アンケート調査結果より



■平日夕方ピーク時の旅行速度の変化 資料：国道202号旅行速度調査結果より

西九州道 トピック コーナー

○西九州自動車道を担当する「調査第二課」が発足しました

皆様の西九州道に対する期待に、できるだけ早く応えたいという思いから、平成18年4月より西九州道を担当する「調査第二課」が発足しました。

平成17年度まで
調査第一課
●国道3号、34号、35号、202号、203号、208号担当

平成18年度から
調査第二課
●西九州道、国道203号鹿木バイパス担当

○調査第二課にニューフェイス登場

平成18年4月に調査第二課へ配属された瀧川技官に今後の抱負を聞いてみました。

佐賀へは6年振り帰ってきました。これから佐賀県の道路整備が「ちゃくちゃく」と進んでゆくといいですね。道路事業が「ちゃくちゃく」と進んでゆくといいですね。

■調査第二課 瀧川技官

『唐津道路』の利用者が増加しています。また、『唐津道路』の所要時間が短縮されたこと、利用者からの声が届くなど好評です。また、多くの方から西九州道の延伸整備を期待しています。



唐津産直販農産品が大ヒット!



JAからつ (唐津農業協同組合) 才田代表理事組合長

近年、都市部ではとれたての、しかも生産者の顔が見える新鮮な野菜を求める消費者が多くなっています。JAからつでは、この消費者ニーズと整備が進められていた西九州自動車道をつまぐ利用することで福岡へ短時間で、しかも遅れることなく正確に出荷が可能となることを目指し、スーパーへ直販用農産品の売り込みを始めています。

この取り組みが実を結び、平成14年より福岡のスーパーで唐津産農産品コーナーを併設して頂くことが出来ました。唐津産農産品コーナーは好評で、現在は19店舗に出荷を行い、年々順調に出荷量を増やしています。西九州自動車道によって可能となった直販事業は、今や唐津農業の浮揚に欠かせないものになっています。新たな雇用創出、さらなる消費者ニーズに応えるためにも今後の西九州自動車道の延伸整備に期待を寄せています。

マルキョウ (福岡市早良区小田部店) で販売されている唐津産直販農産品



新鮮な農産品は、午前中で売り切れる程の大人気!!

生産者の顔が見えて、安全・安心!!

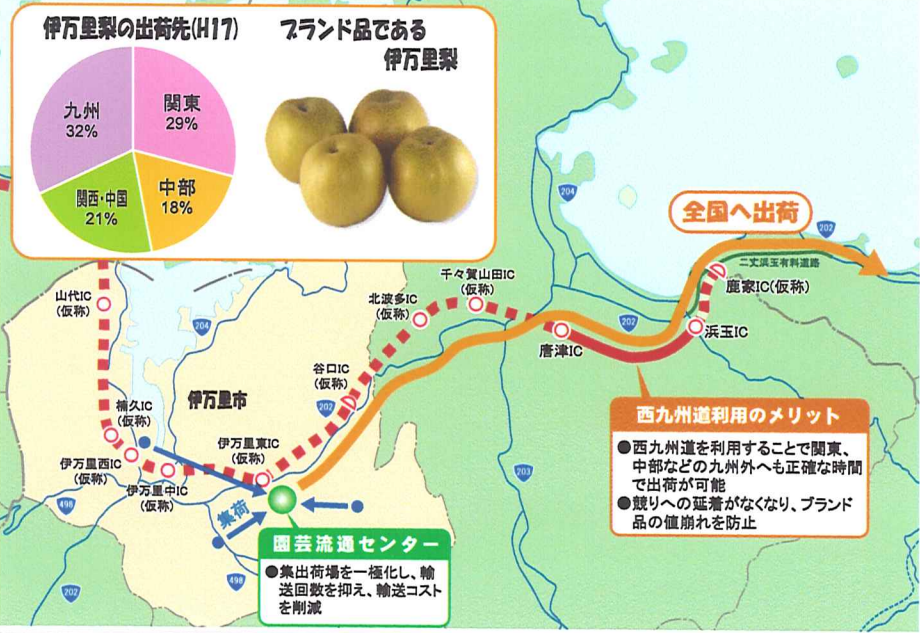


ブランドを支える道の力!



JA伊万里 園芸流通センター 立石センター長

「JA伊万里から出荷されるブランド品のひとつ「伊万里梨」があります。福岡はもともと、年間に出荷される約660トン(18計画)のうち、約7割が九州外へ出荷される計画です。伊万里から出荷されるこの梨がブランド品としての価値を高めるためには、いくつかの条件があります。形がよく、甘いなど、商品としての価値が高くなるのはもちろんのことですが、いかにして鮮度を保持した状態で消費地に届けられるかが最も重要なポイントです。昨年末に開通した西九州自動車道の整備は、それまでたびたび発生していた天候や渋滞などによる長時間輸送を短縮し、顧客要望にあわせた時間に正確な出荷が行えることで顧客との信頼関係も向上し、ブランド品を支える重要な役割を担っています。



ローカル風鈴まつり開催 ニュース 伊万里市大川内山

平成18年6月20日から8月31日までの間、「風鈴まつり」が焼き物の里・伊万里市大川内山地区で開催されています。風鈴まつりは、江戸時代に鍋島藩家として栄えた大川内山の夏の風物詩として、平成16年に始まったイベントです。色鍋島など伝統技法で制作された約100種類が展示販売されています。また、露元の軒先には20cmもの風鈴が飾られ、涼しげな風鈴の音色を焼き物の里響き渡らせています。7月22日、8月26日には「竹灯籠祭り」も計画されています。風鈴の音色で夏の涼を感じてみてはいかがでしょうか。みなさまのお越しをお待ちしています。



風鈴まつりの様子

お知らせ (仮称)玄界灘風景街道 本格始動 (シーニック・ハイウェイ・ジャパン)

美しい景観を保ちながら元気な地域づくりを目指す運動「日本風景街道」(シーニック・ハイウェイ・ジャパン)の取り組みが、全国で平成18年度から本格的に始まっています。この取り組みは、それぞれの地域固有の自然、歴史、文化、風景などをテーマとして、「訪れる人」と「迎える地域」の豊かな交流による新たな道路空間の創造を図るものです。唐津〜福岡を結び国道202号沿いのルートは「(仮称)玄界灘風景街道」として日本風景街道に冠し、モテルルートとなりました。これから、地域が主役となって、福岡という都市の楽しさ、玄界灘の景観、唐津城、唐津くちろをほらこめとした沿線の歴史・文化をつなぎ、魅力ある地域づくりに取り組んでいきます。



編集後記 ○唐津道路の利用者アンケート調査の中で、「唐津道路の供用を何で知りましたか?」との質問に、「西九通信SAGA等の広報誌で知った」との回答が約2割と嬉しい結果がありました。今後ともこの西九通信SAGAを通じて、地域の方へ情報提供し、「コミュニケーション」を図っていきたく思っています。 ○本文中の「日本風景街道(シーニック・ハイウェイ)」に、虹の松原などの多彩な景観資源のある玄海灘風景街道が応募されました。高速性のある西九州道が整備されることで、道路の機能分担が進み一般道において「ミニミニ」の高速道路が生まれ、地域全体が一層活性化することが期待されます。 ○今回、JAの方より、貴重な意見を頂きましたが、このほか、沿線の企業の方からも「ジャストインタイム」での輸送が求められており、定時性、高速性、安全性の高い西九州道の早期整備がぜひとも必要」などの期待の声を多数頂きました。今後も職員一同、皆様のご期待に添えるよう、ちかひびやくと事業進捗に努めて参ります。

Table with 3 columns: Date (月), Event Name (開催内容), Location (場所). Lists various events from July to August.

